

報道関係各位

2015年2月25日
株式会社エアー

NTT ソフトウェアがクラウドセキュリティ対策新製品に エアーの WISE Encrypt トーカナイザライブラリを採用

～ クラウド保存時のデータ保護を強化する「TrustBind®/Tokenization」に搭載～

IT ソリューションベンダー、株式会社エアー（本社：大阪府吹田市 代表取締役（CEO）：北山洋一、以下エアー）は、本日、エアーが開発・販売する「WISE Encrypt トーカナイザオプション」が、NTT ソフトウェア株式会社（本社：東京都港区港南、代表取締役社長：山田伸一、以下 NTT ソフトウェア）が 2015 年 4 月 1 日より販売開始する新製品「TrustBind®/Tokenization」（トラストバインド／トークナイゼーション）のトークナイゼーションエンジンに採用されたことを発表します。

今回の採用は、2013 年に検索・ソート可能な暗号化ライブラリ「WISE Encrypt」が NTT ソフトウェアの「TrustBind®/Secure Gateway」（トラストバインド／セキュアゲートウェイ）の暗号化エンジンとして採用されたことに続くものです。

■採用の背景

NTT ソフトウェアでは、データ暗号化を補完するデータ保護方式として注目されるトークナイゼーションの提供を計画し、トークナイゼーションの実装について、「TrustBind®/Secure Gateway」で連携実績のあるエアー社のライブラリである「WISE Encrypt トーカナイザオプション」の採用を決定しました。

NTT ソフトウェア 取締役 営業推進本部長 伊藤 彰敏氏は次のように語っています。――「NTT ソフトウェアはエアー様の『WISE Encrypt トーカナイザオプション』を当社クラウドセキュリティ製品『TrustBind®/Tokenization』のエンジンとして採用できたことを喜ばしく思います。今回の採用および当社製品の販売により、企業のクラウド導入が一層促進されることを期待します。今後もエアー様との連携を深めながら、クラウド市場の活性化に寄与してまいります。」

エアーは今後、NTT ソフトウェアと協力し、ライブラリのさらなる改良を図っていきます。

参考：NTT ソフトウェアの製品発表 <http://www.ntts.co.jp/whatsnew/2014/150127.html>

■「WISE Encrypt トーカナイザオプション」について

「WISE Encrypt トーカナイザオプション」は、「WISE Encrypt」シリーズのライブラリ製品です。

- 「WISE Encrypt」は、暗号化して保管することで、クラウド上のデータを安全に管理でき、クラウド利用企業およびクラウド事業者双方のセキュリティ強化を支援するソリューションです。検索可能暗号、ソート可能暗号、AES (256/192/128)、トークナイゼーションおよび、フォーマットを保持した等長暗号化 (LPE) といった多様なデータ保護手段を提供します。
- 「WISE Encrypt トーカナイザオプション」は、クレジットカード番号のような機密データを元データと同じデータ形式のトークンに変換します。ローカルに置いた元データから数学的な関係を持たないトークンを発生させるので、トークンのみをクラウド上に置くことでデータのセキュリティを保障できます。トークンの種類、長さ、文字種（英数字、マルチバイト文字）、接頭辞と接尾辞が指定でき、データベースへアクセスするインターフェースを持つためトークン用のローカルデータベースへのアクセスも容易に実装可能です。

「WISE Encrypt」について詳細は、下記 Web サイトをご参照ください。

<http://www.air.co.jp/staticpages/index.php/wen>

【プレスリリースについてのお問い合わせ】	【製品についてのお問い合わせ】
株式会社エアー 販売促進支援グループ 電話：06-6368-6080 Email：press@air.co.jp	株式会社エアー プロダクト・カンパニー 電話：03-3587-9221 Email:kikaku-desk3@air.co.jp

※ トークナイゼーション（トークナイゼーション）：クレジットカード番号のような機密データを、無作為に生成したデータに置き換えるデータ保護技術。この技術により置き換えられたデータをトークンと呼びます。トークンは元データと数学的な関係をもたないため、クラウドに保存されたトークナイゼーションされたデータは解読不能で、強固なセキュリティを確保できます。

【エアーについて】

株式会社エアーは、「いつの時代も、"いま、最も必要なソフトウェア"を提供する」ことをモットーに、メールアーカイブソリューション「WISE Audit」印刷セキュリティソリューション「WISE Print 印刷ログ監査」など幅広いセキュリティ対策ソリューションを提供してきました。2011年には検索・ソート可能な暗号化ライブラリ「WISE Encrypt」を発売し、さらに2014年には、「WISE Encrypt」をコアとするSalesforceやGoogle Drive™等、各種クラウドアプリケーションやストレージに対応する暗号化ゲートウェイパッケージ製品「WISE Gateway」を発売しました。 (<http://www.air.co.jp>)

*TrustBindはNTTソフトウェア株式会社の登録商標です。

*WISE Encrypt、WISE GatewayおよびWISE Printは、株式会社エアーの登録商標です。

*WISE Auditは、株式会社日立システムズエンジニアリングサービスと株式会社エアーの登録商標です。

*Google、Google AppsおよびGoogle ドライブはGoogle Inc.の商標または登録商標です。

*Salesforceは米国その他の国における米セールスフォース・ドットコム(salesforce.com,inc.)の登録商標または商標です。

*その他記載の会社名または製品名は、一般的に各社の商標または登録商標です。

*製品の仕様は予告なく変更することがあります。